

これからの国語科の授業づくり

主体的・対話的で深い学びを促すために

- 1 児童生徒が興味をもつ教材・題材
- 2 魅力的な課題の提示、児童生徒による課題の発見
- 3 学習の見通し、本時の目標(めあて)の明示
- 4 課題解決的な学習、既習事項を活用する学習
- 5 自分の考えを発表・交流する機会
- 6 「できた」「わかった」実感
- 7 「できたこと」「わかったこと」の振り返り
- 8 日常生活、社会生活への広がり

